



MESSAGE FROM THE PRINCIPAL'S OFFICE

# 校長室だより 1月号

河内長野市立高向小学校 令和7年1月8日



## 謹んで新年のご挨拶を申し上げます

始業式の姿には、「1年の計は元旦にあり」と、気持ちを新たに登校した子どもたちの気持ちが表れます。校長講話では、「たくましく、こころ豊かに、うみ出す子」をめざし、一日一日を大切にしてほしいというお話もしています。

令和7年も、保護者のみなさま地域のみなさまと共に、より一層充実した学校教育活動をめざして教職員一同努力してまいります。ご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 学習で身に着けた力を発揮できる素晴らしさ

12月は、1・2年生、3・4・5年生とそれぞれ校外学習に行きました。子どもたちの学習環境や学習内容が変化しているように、社会見学先も時代に合わせて変化していると感じました。

## 〇タブレット端末を使って楽しむ～3・4・5年生の校外学習から～

3・4・5年生は、ガス科学館と明治なるほどファクトリーに行ってきました。ガス科学館では、チームに1台のタブレットが用意され、各スポットのQRコードを読み取ってエネルギーの謎を解きながら館内をめぐります。ICTを学習の道具として使うことが当たり前となり、より効率的に情報を集めながら活動できる時代を改めて実感しました。



ここで嬉しかったのは、普段の縦割り活動「たこわり」の力が十分に発揮されていたことです。年長の子が年下の子を気遣い、ストーリーを読み上げてあげたり、タブレットを順番に操作させてあげたりして、見学と体験活動を自分たちで力を合わせて進めていました。



子どもたちは、スクリーンに大写しにされたQRコードを見るなり素早く読み込んで、画面に表れたミッションを確認していきます。みんな楽しみながら「環境とエネルギーの今と未来」について学んでいきました。

## 〇Best Book Battle(B1)で、高向小みんなの読書熱もUPさせたい!

12月4日に、河内長野市読書体験推進の学習として、Best Book Battle(B1)大会が開催されました。石仏小学校、三日月小学校の5年生とオンラインでつながり、各校の代表者がおすすめの本を紹介し合いました。高向小代表は「魅力が輝いた賞」を見事受賞しました。

当日までの練習で、子どもたち一人ひとりが発表者として原稿を考え、練習を重ねて予選に臨んでいたのは本当に感心させられました。11月の校長室チャレンジでも、メモを用意したり本に付箋を貼ったり、聞き手に呼びかけるなど工夫した発表を聞かせてくれました。

この素晴らしい努力の成果を広めないのもったいないと思い、2学期の終業式で、代表児童3名に本の紹介をしてもらいました。低、中、高学年向けと設定しましたが、みんな最後まで一心に聞き入っていました。

身近な友だちが目の前で発表している姿は、子どもたちにとって何よりのお手本となりますし、良い影響を受けて奮起する子も出てきます。



5年生の子どもたちは、他の小学校の本の紹介も、真剣に聞いていました。自分が本を読みこみ、日ごろの読書を見つめ直したからこそ、学びを深められたのだと感じます。

終業式での代表3名も堂々とした発表でした。

6年生にお手本となって教えてもらうところから、学年での切磋琢磨を経て、高向小みんなの学びとしてくれました。最後は大きな拍手で感謝!



お子さまが「家でも本を読みたいな」という話をしていたら、3年生以上の児童は全員、キックスと高向公民館の図書室で使える図書カードを持っています(公民館見学時に作っています)ので、お買い物のついでなどに寄ってあげてください。また、各自タブレット端末でキックスの図書館から電子図書を借りられるようになっていますので、たくさん読んで自分の世界を広げてほしいと思います。